

# 年頭のことば

## 人を育み、新たな挑戦へ ～「人づくり日本」を目指して～

いわき市長 内田 広之

新年おめでとうございます。新春を健やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

令和5年度の政策の方向性とその政策を支える構造改革の取り組みを取りまとめた『いわき版「骨太の方針（\*）」』を策定しました。人づくりこそが私の政策の「一丁目一番地」です。人づくり日本一の実現に向けて「次世代を育てる」「命・暮らしを守る」「まちの魅力を高める」の3つの柱で政策を押し進めます。

主な政策の取り組みとして、「次世代を育てる」については、これからも学力向上、特別支援教育などのさらなる充実に力を入れて

いきます。

「命・暮らしを守る」については、登録防災士制度の普及促進などにより、自主防災組織の充実強化を図り、「逃げ遅れゼロ」「災害死ゼロ」の危機管理モデル都市を目指します。また、医師確保に向け、いわき市医療構想会議を中心に計画的・長期的な視点で粘り強く取り組むとともに、将来を見据えた医療人材の育成に向けた取り組みにも注力していきます。

「まちの魅力を高める」について、産業では、スタートアップや事業再構築などに挑戦する企業の意欲的な取り組みを支援するとともに、農林水産業のブランド化などを図り、稼ぐ力を生み出します。スポーツや文化についても、いわきFCの躍進を地域の活力に生かして観光振興につなげ、いわきが生んだ著名芸術家のお力を借りながら、子どもたちの豊かな感性と創造性を育む機会を創出します。

加えて、これらの政策を支える構造改革にも併せて取り組み、持続可能な行財政運営の構築につなげていきます。

今後も、現場主義に徹し、各分野で挑戦する皆様の声をしっかりと受け止め、ふるさといわきを未来に向かって躍動する「人づくり日本」のまちにしていきたいです。市民の皆様のより一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

本年が皆様にとって、明るく希望あふれる飛躍の年となることを祈念いたします。



\*いわき版「骨太の方針」